社会福祉法人
大念仏寺
社会事業団

★ボ・ドーム大念仏
★いちょう保育園
★大念仏乳児院
★いちょうベビーセンター
★ひらのドリーム園

季刊誌　つぼみ
7月から9月

第５号
平成22年（2010）２月１日
発行所　社会福祉法人
大念仏寺社会事業団
発行人　理事長　杉田善久
編集協力
藤森雄介　淑徳大学
国際コミュニケーション学部
渡邉義昭　淑徳大学　総合福祉学部

施設紹介

ひらのドリーム園

当園は、平成１７年４月に長時間保育所（夜間保育所）として開設しました。
長時間保育所（夜間保育所）はあまり皆様に馴染みがないと思いますが、保育の内容は昼間の保育所と同じです。
保育時間は、朝８時～夜１０時までですが、通常時間が朝１１時からとなりますので、朝の３時間が延長時間となります。
定員は０歳児～５歳児合わせて３０名です。０歳児は３ヶ月健診終了後よりお預かりします。希望の方には有料ですが、夕食も提供しています。
自営業や残業など、長時間仕事をお持ちの方には大変喜んで頂いています。
主な行事は、入園式・お誕生日会・親子遠足・プール・スイカ割り・盆踊り・ミニ運動会・おもちつき・クリスマス会・節分・ひな祭り・お別れ会・卒園式・内科健診・歯科健診などです。
又、食育に力を注ぎ、旬の食材を取り入れた給食や、手作りおやつの提供、クッキング保育も取り入れています。
今後とも、子ども達が心身共に健やかに育ちます様、保護者の方と共に子育てをしていきたいと思います。

沿革
・平成１７年４月　　ひらのドリーム園開設
開設時間８：００～２２：００
定員３０名

～　もくじ　～
１面　巻頭言（合志長生医師）
ひらのドリーム園「施設紹介」
２面　ボ・ドーム大念仏
ご寄附・ご寄贈者
３面　大念仏乳児院
つぼみ通信（カワイ体育教室：野村和功先生）
４面　いちょう保育園・いちょうベビーセンター
編集委員会手帳

「何の為に？」

大念仏寺社会事業団
評議員　小児科医師
合志　長生

当院に来て2年目の頃、「何の為に？」との疑問に悩み、フランクルの著書を読んだ人が居た。３階の休憩室の書棚に、同じ著者の「生き甲斐喪失の悩み」があるので紹介した。

私が病院に就職して間もなく、求められて月報に一文を載せた。「個人がその人生で追い求めるものと、勤務する病院が目指すものが、一つに重なることが最も望ましい」という主旨であり、此の考えは50余年を経た今も全く変わっていない。

（１）今迄に最も感銘を受け、一日に半頁でも読んで心の糧にする本。

（２）貴方は何の為に生きていますか？

殆どの人が愛読書という程のものがなく、問２など考えたことがない・・と言うのが本音らしい。

唯一人、十代の終わりに「自分は何の為に生きているのか？」と問い掛けている。

「お寺や教会・学校は、何を教えるのか」と問い掛けた。

建物が新築されると駄目になる」と言われる。

建物完成で山を越えた・・・と思うのだろう。

その建物は何の為か？竣工式での辻野さんの問いに答え得て初めて、此の優れた設計者との「出会い」が全うされたと言えるのではないだろうか？

彼の本当の仕事が始まるのではないか」と問い掛けている。

彼はその中で「或る若い女性が事故のため片脚の切断を余儀なくされた。手術は無事終わったが、彼女は生涯不自由になることを悲しんで、その夜自殺した・・としたら、その手術は成功したと言えるだろうか？医師がゴム手袋を脱ぎ、手術台を離れる時、

いちょう保育園

夕涼み七夕会

あてもの、ヨーヨーつり、人形劇などで遊びを堪能。おでん、フランクフルト、かき氷などで腹ごしらえもし、親子、友達などと楽しいひと時を過ごしていました。
願い事が叶いますように！

お泊まり会

年長児松組だけの行事！
午前中は白鷺公園へ、午後からは、６グループに分かれてカレー作りや、宝探し、キャンプファイヤーで『インディアン』と一緒にゲームや踊りを楽しみました。その他みんなで屋上のお風呂に入ったり、花火を見たりとたくさんの思い出が出来ました。

プール開き・プール、水遊び

子ども達が待ちに待ったプール開きでは、シャボン玉、金魚すくい、釣り当て、泥んこ遊び、水鉄砲を思う存分楽しみました。
毎日のプール遊び、水遊びでも自分の好きな遊びに夢中になり、楽しい雰囲気の中、子ども達の元気な声がこだましていました。

すいか割り

敬老の日のお便り

おじいさん、おばあさんへのハガキのお便り、無事に届きましたでしょうか？

いちょうベビーセンター

スイカ割り

大きなスイカに「わぁ～!!」と歓声があがり、スタートしたスイカ割り棒を持つと大きく振りかぶりスイカめがけてエイッーみんなで割ったスイカをおいしく頂きました。

屋上菜園

プチトマト・きゅうり・ピーマン・なすび・スイカなどなど…。今年も屋上の菜園で育った野菜を子ども達が収穫しました。その野菜が給食に並ぶと、「おいしいい！」と嬉しそうに言いながらおかわりをして食べていました。

たてわり保育

地下研修ホール・ロビー・くま組にたくさんのおもちゃを用意して０歳児～２歳児、みんな一緒に遊びました。
泣いている赤ちゃんをよしよししたり、トーマス電車に乗せてあげたり…。お兄ちゃんお姉ちゃんについてマネっこしたり…。それぞれ楽しく遊びました。

夕涼み七夕会

晴天の下、夕涼み七夕会が催されました。
願いを込めて大笹に短冊を飾り、家族や友達と一緒に楽しいひとときを過ごしました。

敬老の日の集い　秋の遠足

あいにくの天気の為、行き先が急遽変更となった敬老の日の集い・秋の遠足。
ぶどう狩りを楽しみにしていた子ども達も、須磨海浜水族園に到着するとスイスイ泳ぐ大きな水槽の魚に釘付け！
さらにイルカショーにテンションUP!!ぶどう狩りをすっかり忘れておじいちゃん・おばあちゃん達と楽しみました。

編集委員会　手帳

我が家には、お魚さんが２匹います。お魚さんはあまり好きではないもいますが、エサをあげるのがおそるおそる・・・ビクビクしながら必死の思いであげています。
一緒に暮らしてから数日。帰ってくると私の存在に気付いてくれたのか、まるで喜んでいるかのように泳ぐ魚。そんな姿を見ると、ちょっぴり嬉しくもなり・・・。じっと見ているとなんとなく落ち着く・・・そんな感じがします。
姪が遊びに来ると、まっ先に向かうのは水槽。ただ泳いでいるだけの姿をじーっと見つめて、何分も過ごしています。そういえば、園の玄関先の熱帯魚にも、散歩へ出掛ける時の子ども達はくぎづけ。魚にはなにか人を和ませる・・・そんな力があるように感じました。

ベビーセンターＦ

先日出来上がってきたところなのにもう・・・と月日の経つ早さに驚いてしまいます。又、出来上がった「つぼみ」を読み返していると、各施設、いろいろと行事が多く、忙しい日々を過ごしている間に、あっという間に１年が過ぎてしまいこうして年もまた取るんだなあという現実が悲しい。今日この頃です。

ひらのドリーム園Ｓ

編集委員会代表　杉田善久

季刊誌「つぼみ」を編集していると、ついとこころなのにもう・・・と月日の経つ早さに驚いてしまいます。又、出来上がった「つぼみ」を読み返していると、各施設、いろいろと行事が多く、忙しい日々を過ごしている間に、あっという間に１年が過ぎてしまいこうして年もまた取るんだなあという現実が悲しい。今日この頃です。

ひらのドリーム園Ｓ